



日本共産党
県会議員

松坂
ひでき

県政だより

2015年9月号 6月・9月県議会報告
発行 松坂ひでき事務所 有田郡有田川町庄876

「戦争法案」強行は許さない

世論のひろがり 議会をつなぐ

6月・9月県議会



▲戦争法案廃案へ広がる世論と行動（広川町 8月24日）

戦後70年と戦争法案に対する知事の政治姿勢を質問

今年は戦後70年の節目の年。松坂県議は、県遺族会が出版した戦

争遺児の体験集にふれ、二度と戦争を繰り返さないという決意を紹介しました。

その上で、戦争法案について「危険性を多くの県民国民が肌で感じていいる」と世論と運動の広がり指摘。憲法違反の法案であるとともに、自衛隊内部文書問題などであきらかになった安倍政権の強行姿勢を批判し、戦争法案は廃案しないと仁坂吉伸知事の政治姿勢をただしました。

世論を敵視。憲法学者らが「軍部独走」と声明を出した内部文書について、「法案成立を前提に行政当局が実務とか運営とかを考えていることを否定する」と安倍政権の主張をそのまま代弁しました。

県議会は

請願を不採択に

6月と9月の県議会には、それぞれ戦争法案に反対する請願、慎重審議を求める請願が



▲本会議一般質問をする松坂県議（8月25日）



▲請願を採択すべきと討論する松坂県議（6月26日）

提出されました。松坂県議は採択すべきと討論に立ちましたが、自民・公明・維新などの反対により不採択となりました。

平和を求める
県民世論とともに

松坂県議は質問の中で、「無名の若者や学

広川・江上川の浸水対策を 河川・水路の一体的整備を求める

松坂県議は、広川・江上川が近年毎年のようにあふれ、また街中に浸水被害が出ている問題を取り上げました。広川の河川整備計画の策定や整備と合わせて、江上川の対策、農業用水路や排水路、道路の側溝、JRの線



▲氾濫する江上川（7月17日）



▲各地で道路の冠水や住宅への浸水が（7月17日）

生たちが、自分の言葉で、普通の言葉で、平和主義、立憲主義、民主主義を語りはじめた。私は、そこに日本の未来を確信することができます」とのべ、ひろがる戦争法案反対の世論とともに、議会内外でいっそう奮闘する決意を表明しました。

路との関係など、広川町とともに一体的な整備をすすめることを提案しました。

県土整備部長は「町の排水対策とともに県として河川改修と一体となった浸水対策ができるよう調整する」と答えました。



▲建設委員会で質問する松坂県議（6月23日）

現在、湯浅町と広川町では、和歌山県内で初となる「歴史まちづくり法」に基づく計画

湯浅町が
県下初！

「歴史まちづくり法」を 活用したまちづくり

認定に向け取り組みを進めています。この法律を活用した事例は滋賀県長浜市など全国で広がっており、その地域の持つ固有の歴史的地域資源の活用によって、地域の活性化などの効果が期待されています。松坂県議は、6月県議会建設委員会で、取組状況と県から

認定に向けて取り組みを進めています。この法律を活用した事例は滋賀県長浜市など全国で広がっており、その地域の持つ固有の歴史的地域資源の活用によって、地域の活性化などの効果が期待されています。松坂県議は、6月県議会建設委員会で、取組状況と県から

子育て支援の 充実を



県施策の具体化を求める

地方創生をめざす県の総合戦略の大きな柱に「子育て支援」が位置づけられました。松坂県議は、そこに示された目標をどう具体化してゆくのかを質問。若い世代に経済的困窮がまん延するなか、子育ての経済的負担軽減や労働環境改善などの施策充実を求めました。福祉保健部長は、国の交付金の活用も視野に入れながら、更なる子育て支援策の充実に

有田川をより美しく安全な川に

河川整備計画案まとまる

つとめたいと答えました。（9月議会一般質問）

このほど、有田川河川整備計画案が正式にまとめられました。松坂県議は6月議会建設委員会できりあげ、2年間かけた計画案策定作業の議論の中で、整備期間が、おおむね30年から20年に短縮・前

倒しされたことを、住民の願いにこたえたものとして評価しました。また、審議会の議論

で委員から、有田川の水質エリアの中で一部が環境基準を超えていると指摘があったことに対し、県としてどう認識し、どう対応しようとしているのか質問しました。

上昇傾向にあり、様々な分析をしているが原因の特定には至っていないこと、しかし平成26年度の速報値では、環境基準を満たしている報告。今後とも環境部局と連携しながら、しっかりとモニタリングをしていくと答弁しました。



県会議員
松坂ひできの
東奔西走！



●北筋夏祭り（有田川町北筋区 8月22日）



●JAありだ新組合長さんとの懇談（8月12日）



●県庁で原爆写真展が開かれました（8月3日、17日）



●被爆アオギリ・クスノキ2世です（広川町役場前）



●浸水被害を聞き取り調査（広川町南昭和 8月10日）



●骨髄バンクキャラバンに出席（和歌山市 5月22日）



●平和の祈りの集い（有田川町庄 西光寺 8月30日）



●県道海南金屋線バイパス開通式（有田川町糸野～中野 9月4日）



●キャンドルライトイルミネーションinあらぎ島vol.9（有田川町三田 9月6日）



●湯浅まつり花火大会（湯浅町 8月1日）



●通学路の安全対策要望箇所を調査（湯浅町 6月30日）